

近畿日本鉄道16400系「ACE」の バリアフリー設備のご案内

(2015年3月14日現在)

©作成・半沢一宣(はんざわ・かずのり)

22000系「ACE」は南大阪～吉野線の汎用型特急車として1996年に就役した車両です。

車内設備は22000系「ACE」とほぼ同じです。

なお南大阪～吉野線の汎用型特急車で車いす対応設備を備えた車両としては、2011年に就役した16600系「Ace」(車内設備は22600系「Ace」とほぼ同じ)もありますが、筆者は未調査です。

車いす対応座席(次ページの配置図で「H」と標記)

1号車の91番席が車いすからの乗り移りに便利なよう肘掛けを跳ね上げることができる構造になっていて、車いす固定用の設備もあります。

多目的室

設置されていません。

車いす対応トイレ(次ページの配置図で「W」と標記)

1号車に設置されていますがベビーベッド(おむつ交換台)やベビーチェアを併設した多機能型ではありません。

洗面所

1号車の車いす対応トイレの向かいにあります。車いす対応構造ではありません。

公衆電話(次ページの配置図で「p」と標記)

2011年頃まで、車いす対応構造ではないものが2号車に設置されていました。

飲料自動販売機(次ページの配置図で「v」と標記)

3号車に設置されていますが、車いす対応構造ではありません。

受動喫煙の発生状況

南大阪～吉野線では偶数号車が喫煙車両(座席で喫煙できる車両)とされており、人が出入りする際に漏れ出た煙が隣の車両へ流れ込むことによる受動喫煙が発生しています。

乗車・調査の実施記録

2007年1月3日(水曜日)阿倍野橋8時40分発吉野行き第3809列車
車両番号・号車=ク16502(1996年・近畿車輛製)

近畿日本鉄道16400系「ACE」の車内設備の配置図
* 他形式の車両と連結して最大8両編成で運転する列車があります。
この場合、何号車として連結されるかは一定していません。

阿倍野橋			吉野		
	指	H		指	
		W			

凡例

指 = 普通車指定席

H = 車いす対応座席

W = 車いす対応トイレ (ベビーベッド無)

細字 = 受動喫煙が発生していない清浄な空気の禁煙車

斜字 = 受動喫煙が発生している禁煙車

(喫煙車または喫煙コーナーに隣接している車両と喫煙ルームがある車両が該当)

太字 = 座席で喫煙できる車両 (いわゆる喫煙車)



近鉄16400系「ACE」



近鉄16400系「ACE」の
車いす対応座席



近鉄16400系「ACE」の
車いす対応トイレ



近鉄16400系「ACE」の
車いす対応トイレの向かいにある洗面所